

(参考) 補助メニュー一覧①

※令和7年度に実施された事業のため、予算確保がされずに実施されない場合もあります。予めご了承ください。

事業名	1 産地生産基盤 パワーアップ事業 国	2 農地利用効率化等 支援事業 国	3 果樹経営支援 対策事業 国	4 農地集積・集約化 支援事業 市	5 担い手等経営確立 支援事業 市	6 果樹園地整備 推進事業 市
支援対象	①資材の導入(果樹棚、支柱、雨よけ施設等) ②機械、装置の導入(リース)	①トラクター、コンバインなどの農業用機械の取得 ②乾燥調製施設(乾燥機)、集出荷施設(選果機)などの施設の取得 ③ビニールハウスの整備 ④畦畔の除去、明きょ・暗きょ排水の整備などの農地等の改良	果樹栽培に関する ①改植または新植 ②小規模基盤整備 ・園内道の整備 ・傾斜の緩和 ・土壤土層改良 ・排水路の整備 ③用水・灌水施設の整備 ④防霜ファン・防霜ネットの整備 ⑤井戸設置事業	稻作に使用する、田植機、コンバイン、トラクターの取得	①認定新規就農者 ・農地賃借料 ・施設の利用料 ・農業用機械購入 ・施設整備 ②認定農業者・集落営農組織 ・農業用機械購入 ・施設整備	病害防止のため果樹木(下記対象品目による)の伐採・伐根 対象品目 さくらんぼ、西洋なし、りんご、ぶどう、もも、柿、日本なし、すもも
主な要件	●単純更新でないこと。(機能アップが必要) ●所得向上、面積拡大等の目標を設定し達成すること。 ●事業費50万円以上であること。 ●所得向上、面積拡大等の目標を設定し達成すること。	●地域計画に位置付けられた担い手であること。 ●金融機関から融資を受けること。 ●単純更新でないこと。(機能アップが必要) ●所得向上、面積拡大等の目標を設定し達成すること。	●地域計画に位置付けられた担い手であること。 ●8年後まで営農する予定があること。 ●栽培を予定している果樹が「振興品目・品種」に位置付けられていること。 ●②～④の事業について、面積が10a以上で収入保険・果樹共済のいずれかに加入すること。 ●⑤の事業について、地続きで50a以上あり、収入保険・果樹共済のいずれかに加入すること。	●地域計画に位置付けられた担い手であること。 ●地域計画の目標年における購入機械の利用面積が山形県特定農業機械導入基準を踏まえ適正であること。		●伐採・抜根後の樹木を園地に放置せず、適切に処分できること。 ●市、県及び国が実施する他の制度による補助等を受けていないこと。 ●果樹経営支援対策事業(改植事業)に該当しないこと。
補助率	1/2	3/10	① 定額37～122万円/10a ※品目や作型による 例:シャインマスカットの新植→37万円/10a ②～④ 1/2 ⑤のみ2/3	1/3	① 1/2 ② 1/3	1本あたり 伐採+伐根3,000円 伐採 2,000円 伐根 1,000円
補助金上限額	地域タイプ:300万円(目標年度の経営面積が基準以上の場合は600万円) 先進タイプ:1,000万円(個人) 先進タイプ:1,500万円(法人)			350万円	①賃借料:20万円 購入費等:50万円 ②購入費等:50万円	15万円

(参考) 補助メニュー一覧②

※令和7年度に実施された事業のため、予算確保がされずに実施されない場合もあります。予めご了承ください。

事業名	7 園芸やまがた産地 発展サポート事業 県+市	8 未来を育む農業担い 手育成支援事業 県+市	9 やまがた農地 リフレッシュ& アクション事業 (荒廃農地再生事業) 県+市	10 さくらんぼ温暖化対応 技術導入推進事業 県+市	11 さくらんぼ結実確保 緊急支援事業 県+市	12 持続できる果樹産地 緊急支援事業 県+市
支援対象	①機械・資材の導入 ②農業栽培用ハウス新設整備 ③小規模な土地基盤整備 ④スマート農業技術の活用(草刈ロボット等) ⑤気象灾害対策設備等整備 (井戸掘削、多目的防災網の導入) ⑥さくらんぼの省力仕立て施設整備 ⑦労働環境設備(トイレ、作業場へのエアコン導入等)	地域農業における生産性の向上や、多様な担い手の育成・確保、多様な人材の活躍促進などをを目指す意欲的な取組みなど ①ハード事業 農業機械、農業施設、施設改修費 ②ソフト事業 旅費、通信運搬費、開発等の委託料、講習受講料、謝金、広報費、資材等の消耗品費	①再生事業 農地の障害物除去、深耕、整地、これらの作業と併せて行う土壤改良(肥料、有機物資材の投入、綠肥作物の栽培)等 ②営農定着 再生農地における営農資材等の調達、導入作物の絞り込み、適性確認等 ③粗放的利用 蜜源・綠肥・景観・資源作物等の種苗の購入、定植作業 等	さくらんぼの高温対策に必要な設備・資材の導入 ①遮光資材※巻き上げ機含む ②白色反射シート ③井戸掘削 ④散水設備 ⑤選果機 ⑥冷蔵庫 ⑦作業場への冷房設備 ⑧無加温ハウス※補助的に使用する暖房機含む	さくらんぼの結実確保に向けた、リースミツバチ、買取りミツバチ、輸入花粉の導入 ①リースミツバチの導入経費 ②1群当たり4,000匹以上の買取りミツバチの導入経費 ③輸入花粉の導入経費	スピードスプレーヤの更新(中古を含む) 今お使いの機械と同じ性能のものの購入も可能
主な要件	●単純更新でないこと。(機能アップが必要) ●販売額又は所得額向上等の目標を設定し達成すること。 ※注目※ 井戸掘削の制限が緩和予定 深さ50m⇒100m 対象額195万⇒390万	●単純更新でないこと。(機能アップが必要) ●所得向上、面積拡大等の目標を設定し達成すること。 ●3年以上営農を継続すること。	●新たに就農する者、認定新規就農者、地域計画に位置付けられた担い手であること。 ●農振農用地区域内の荒廃農地であること。 ●直営施行が含まれること。 ●再生後、5年以上耕作又は保全すること。 ●総事業費が200万円未満であること。	●事業実施の翌年度に成果目標の実現が見込まれること。	●事業実施の翌年度に成果目標の実現が見込まれること。	●更新前の機械が10年以上使用していること。 ●導入機械が適正規模あること。 ●令和9年2月中旬までに納品されること。 ※注目※ 本事業のみ県の要望調査が始まっています。希望する方は忘れずにご要望ください。
補助率	1/2 井戸掘削のみ2/3	3/10、1/2又は定額	1/2	1/2 井戸掘削のみ2/3	1/2	1/3
補助金上限額	①～④4,500万円 ④のうち、自動運搬、防除ロボットは450万円 ⑤6,000万円 ⑥1,500万円 ⑦225万円	① 地域農業を支える組織的な取組み 400万円 ②女性農業者の活躍促進の取組み 100万円 ③担い手の経営発展の取組み 250万円 ④ 担い手の営農定着の取組み 100万円 ※ソフト事業は30万円	100万円		※補助対象経費上限 ミツバチ1群あたりの価格36,000円(税込) 輸入花粉10gあたりの価格24,000円(税込)	